

# 海外安全対策情報

## 【定期報告：4月～6月】

在ケープタウン領事事務所

### 1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 観光客を狙った犯罪が多様化、巧妙化しているため引き続き注意が必要である。
- (2) 在ケープタウン領事事務所管轄地域の2018年4月～6月における邦人に対する被害の報告件数は0件であった。

### 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

- (1) 殺人
  - ア 5月5日朝、ケープタウン市モーブレーにて、老夫婦の死体が見つかった。警察の調べによると、強盗から殺人に発展したものとみられている。
- (2) 強盗
  - 邦人被害
    - ア 邦人被害者情報なし。
  - その他の被害事件
    - ア 4月9日午後7時半過ぎ、クライフォンテインと近くを走行中だったメトレイル（当地の国営鉄道）の運転手が強盗され、ナイフで刺された。
    - イ 4月12日、ケープタウン市北部ブローバーグ地区で、トラックが一旦止まったところを3人の容疑者が銃で脅し、運転手及び同トラックに乗っていた2人を襲った。容疑者はまだ捕まっていない。
    - ウ 南ア警察の一組織である HAWKS（特捜）のケープタウン市ベルビル事務所に空き巣が入ったことが、4月16日に分かった。パソコンなどが盗まれたとみられている。重要な情報が保管されている人事、経理の部屋を重点的に狙った犯行であった。
    - エ 5月29日早朝、Elsies River にて強盗犯と思われる男性が、犯行現場から去ろうとしたところ、見知らぬ男に頭を撃たれ、病院に運ばれた。男性は一命を取り留めた。
    - オ 6月9日深夜 Dunoon 地域で、コミュニティ・メディックス（地域の救急救命医）が救急の電話を受け現場に駆けつけ、患者を治療し、救急車を待っていたところ、若者に襲われ、携帯電話、現金、医療器具、GPSなどを盗まれた。
    - カ 6月20日、ベルビルの警察署の倉庫から18丁の銃等を盗んだとして、34歳の巡

査が逮捕された。これら盗まれた銃のうち2丁は2017年9月、また2018年4月におきた事件で使用されたものとみられている。

(3) 強姦

ア 邦人被害者情報なし。

その他の被害事件

ア 6月1日午前、デルフトにて登校中の7歳の女子が男性に襲われ、強姦された。警察が泣いている女子を連れていた犯人に事情聴取していたが、犯人は逃亡した。

(4) その他

ア 4月15日、ケープタウン市東部ムフレニにおいて、警察官が刺され、犯人を捕まえようとした警察官が発砲し、容疑者は死亡、流れ弾を受けた一般人2人が怪我を負った。

イ 5月12日早朝、ケープタウン市パインランズにて、ミニバスタクシーが国道N2を走っていたところ、道から大きく外れ、横転した。11人が怪我をし、4人が病院へ運ばれた。

ウ 5月13日、テーブルマウンテンの落石におそれがあり一時閉鎖となっていた場所で、40代とみられる女性が死亡、男性が重傷で病院に運ばれた。

エ 観光地としても有名なケープタウン市内のボカーブ地域で、観光客や都市開発者たちに対する地元民のデモが起こっている。5月21日及び22日には、100人以上が道の真ん中でタイヤを焼き、道をふさぐなどした。

オ 6月5日、ケープタウンの市内で建物から出てきた女性に猛スピードで走ってきた車が追突し、女性を引きずった上で止まったが、犯人は捕まっていない。女性は怪我を負ったが命に別状はない。

カ 6月14日午前4時頃、ラマダン期間中のケープタウン北方約80キロにあるMalmesburyのモスクにおいて何者かが礼拝者2名を刺殺、加害者は警察により射殺される事件が発生した。

キ 6月19日朝、ミルナートンでタクシーのルート等に関する騒動の中、銃撃戦に巻き込まれた4人が負傷した。うち3人はタクシーの保有者、1人は見物人だった。犯人はまだ判明していない。(カナルウォークの近く)

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

#### **4 誘拐・脅迫事件発生状況**

特になし。

#### **5 対日感情**

概ね良好。

#### **6 日系企業の安全に関する諸問題**

特になし。

#### **7 日本人安全対策のためにとった具体的措置**

##### (1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

不定期ながらも、安全対策に役立つ情報を当事務所より「領事事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

##### (2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。